

ストーンアート

※活動人数は制限なし

さいたま市立館岩少年自然の家

ねらい	④自然で創作	所要時間	1.5時間
身に付くことが期待される項目	③自然への関心 ④課題発見・設定 ⑦学習との関連付け	⑤思考・理解 ⑥課題発見・設定	
概要	この活動は、川にある天然の素材を生かしながら想像力を働かせて、立体物をつくる活動です。気に入った形の石を見つけ、その石の形からイメージした絵を描き加えることで素敵な作品にしましょう。また、石の形や色、表面の様子等、さいたま市で見られる石との違いを見つけてみましょう。 石を集める際は安全に気を付けて活動し、素敵な作品を作り上げてくださいね。		

1 準備する物

【個人で用意するもの】

- ・作品を持ち帰る袋

【学校・団体で用意するもの】

- ・水性顔料インクペン ・油性ペン ・新聞紙

【館岩少年自然の家で用意できるもの】

- ・石(自分で集めます)

2 具体的な活動内容

<作り方1>

- ①見つけた石の形や色、模様から何に見えるか想像する。



- ②想像したものの絵を描く。



<作り方2>

①猫が好きなので猫に見える石を探す。



②見つけた石に絵を描く。



3 活動上の留意点

【活動を指導する先生方へ】

- ① 河原で石を集める際は、水の事故防止のため安全指導をしてください。
- ② 集めた石を投げたり蹴ったりしないように指導してください。
- ③ 使用した用具は元の場所に収納してください。
- ④ 絵を描く際は、虫等に配慮し、林等から離れた所で活動させてください。
- ⑤ 絵を描く際は、新聞紙棟を下に敷き、地面にペンの色がつかないようにしてください。

4 身に付くことが期待される項目の具体例

③自然への関心

- ・活動中、目、耳、鼻、手足を使って自然を感じ、活動に積極的に取り組む。
- ・「なぜ、この石はこのような形になったのか」等、自然の中に何か疑問をもったり感心したりする。

④課題発見・設定

- ・石の形を観察し、活動に積極的に取り組む。

⑤思考・理解

- ・石の形を観察し、「どのように石の形を生かし、課題に取り組むか」自ら意欲的に考える。

⑥課題発見・設定

- ・石の形を観察し、さいたま市で見られる石との違いを見つけ、その理由を考える。

⑦学習との関連付け

- ・5年理科：流れる水のはたらきと土地の変化の内容と関連付けている。